

# 映画「ラーゲリより愛を込めて」

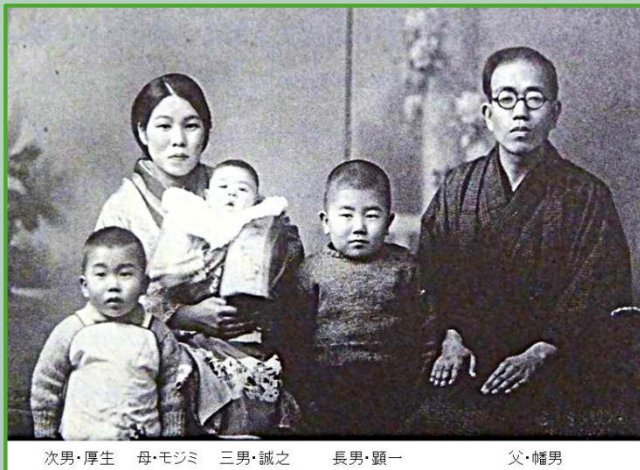
監督 瀬々敬久 2022 年製作

出演 二宮和也 北川景子 松坂桃李 中島健人 寺尾聰 桐谷健太 安田顕 ほか

原作 『収容所（ラーゲリ）から来た遺書』文藝春秋より出版

作者は辺見じゅん（父は角川書店創業者、角川源義、弟は角川春樹）。

大宅壮一ノンフィクション賞受賞



左：山本家の家族写真(1941 年)

右：厚生さんとヒカルさん

## ■ お話：山本厚生さん（主人公、山本幡男の次男）

父・山本幡男の強い信念を語り継ぐため、「未来への伝言」と題する講演をライフワークとして行っている。『収容所（ラーゲリ）から来た遺書』という作品は、厚生さんの妻ヒカルが、義母モジミに投稿を勧めたことがきっかけで誕生した。幡男の遺書は、ノート 15 ページ、4500 字に及び、「本文」「お母さま！」「妻よ！」「子供等へ」の4通からなっている。

●会場：勤労福祉会館ホール（西荻地域区民センター）

●住所：杉並区桃井4-3-2

●交通アクセス：

①JR 中央線「西荻窪駅」（北口）徒歩 15 分

②JR 中央線「西荻窪駅」（北口）関東バス 3・4 番乗車、「桃井四丁目」下車徒歩 1 分

③JR 中央線、丸ノ内線「荻窪駅」（北口）関東バス 0 番乗車、「桃井四丁目」下車徒歩 1 分

④西武新宿線「井荻駅」（南口）関東バス 1 番「西荻窪駅行き」乗車、「桃井四丁目」下車徒歩 1 分

